

## 設 立 趣 意 書

本市には、原子力発電所及び火力発電所が立地し、本市は、これまで長きに亘り九州地域における基幹エネルギーの供給基地として重要な役割を担ってきた。

昨年3月に発生した東日本大震災及び福島第一原子力発電所の事故を契機に、我が国のエネルギー政策を巡る動向が不透明となる中、本市では、今後も「エネルギーのまち」として、先進地域となり、かつ経済的にも持続的に可能な発展を遂げていくため、将来の本市のあるべき姿を定めた次世代エネルギービジョン及び、単なる目標標記にとどまらない官民一体となって取り組む行動計画を平成24年度中に策定することとしている。

本市に所縁のある企業の中には、エネルギー分野において相当程度の技術及び知見を有する企業が存在しており、これらの企業と本市及び地元企業等が協力関係を構築し、上記ビジョン等に基づく次世代エネルギー導入の具体的な取り組みを進めていくため本協議会を設立する。

平成24年 4月26日

薩摩川内市次世代エネルギー導入促進協議会